

プレスリリース

## 公開授業・学力調査官と現役教員によるシンポジウム・記念講演 「子ども科学教育研究全国大会（横浜市立白幡小学校）」開催

日時：2023年12月2日（土）参加費無料 講演：井上一郎氏（元京都女子大学 教授）

公益財団法人 ソニー教育財団（会長 盛田昌夫）は、2023年12月2日（土）に、2022年度に「ソニー子ども科学教育プログラム」の教育実践論文で「最優秀校」に選ばれた横浜市立白幡小学校（校長：望月重晴先生）において、研究発表と優れた授業実践を全国の教育関係者のみなさまに公開する「子ども科学教育研究全国大会」を開催いたします。参加費は無料。



写真：最優秀論文表紙・横浜市立白幡小学校の児童の加熱による体積変化の観察の様子

ソニー教育財団は、子どもたちの生き生きとした学びと主体的な探究の姿を通して、個性ある実践、他校の参考になる授業についてまとめた論文事業を60年以上継続して実施してまいりました。このたび、最優秀校「横浜市立白幡小学校」で開催する全国大会では、研究テーマを「自覚的な学びの繰り返しによって日常を科学する子ども」とし、「自ら問い、自己選択・自己決定しながら 学び続ける子どもの姿」を求めて構成された授業とその研究協議会の様子を、教育関係者のみなさまに広く公開します。

また、同校の研究を長年指導されてきた元京都女子大学教授 井上一郎氏による「アクティブ・ラーニング推進の歴史と現代の課題一個別化・最適化と協働化を授業で実現する」と題した講演会、国立教育政策研究所学力調査官2名と論文を執筆した現役教員2名のシンポジスト4名が「日常を科学する子ども」について語るシンポジウム、論文に入選された全国11校の小・中学校の教員が研究成果を発表するポスターセッションを予定しており、参加者が多様な学びと交流ができる構成になっています。当大会の参加はウェブフォームよりお申込みいただけます。

入場料は無料です。小・中学校の教員を対象にした、全国大会会場までの交通費（上限1万円）を助成する「特派員」制度もご利用いただけます。

ソニー教育財団では今後も優れた教育実践を広く公開するとともに、教員同士が学びを深める機会を提供し、「科学が好きな子どもを育てる」ための教育現場への支援と情報発信に努めてまいります。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益財団法人 ソニー教育財団（担当：山下）TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035

## 「子ども科学教育研究全国大会」横浜市立白幡小学校 開催案内

開催詳細およびお申し込みは白幡小学校のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirahata/>

- 開催日時：令和5年12月2日（土）9時00分～16時30分ごろ（受付8時30分～）
- 主催：横浜市立白幡小学校・公益財団法人 ソニー教育財団・ソニー科学教育研究会（SSTA）
- 後援：文部科学省・全国小学校理科研究協議会 日本初等理科教育研究会
- 研究テーマ：自覚的な学びの繰り返しによって日常を科学する子ども
- 講演：井上一郎氏（元京都女子大学 教授）  
演題「アクティブ・ラーニング推進の歴史と現代の課題—個別化・最適化と協働化を授業で実現する—」
- シンポジウム：「日常を科学する子ども」  
〈シンポジスト〉川上真哉氏（国立教育政策研究所 教育課程調査官）、渡辺誠氏（国立教育政策研究所 教育課程調査官）、松永陵氏（横浜市立間門小学校 教諭）、松永恵氏（横浜市立白幡小学校 教諭）
- 開催場所：横浜市立白幡小学校  
〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町1-1-1 電話：045-401-4770 FAX：045-431-0234
- 参加費用：無料
- 申込締切：令和5年10月31日（火）まで

※白幡小学校の論文全文および審査講評はウェブサイトでお読みいただけます。

[https://www.sony-ef.or.jp/program/result\\_school.html](https://www.sony-ef.or.jp/program/result_school.html)

### ◆子ども科学教育研究全国大会「特派員」募集（交通費助成）◆

小・中学校の教員を対象に、全国大会へ参加するための交通費を助成します（上限1万円、20名まで）。詳しくは、下記URLをご覧ください。

「特派員募集」<https://www.sony-ef.or.jp/workshop/correspondent.html>

## 公益財団法人 ソニー教育財団 —60年以上に亘るソニーの教育助成—

ソニー創業者 井深大は、次世代を担う子どもたちの科学教育の充実のため、1959年に学校への「ソニー理科教育振興資金」の助成活動を開始しました。その後、井深の関心は乳幼児期の教育と人の心を育てることの大切さへと拡がり、1969年に「幼児開発協会」を設立しました。井深の志を受け継ぐこれらの事業を継続的に発展させるため「ソニー教育財団」となり、現在はおもに乳幼児期から高校生までの「科学する心を育てる」「科学が好きな子どもを育てる」ことを柱にした教育助成を行っています。不確実な時代を生きる子どもたちが、どのような困難にも好奇心と信念をもって立ち向かい、明るい未来を切り拓いていけるよう、子どもたちの「科学する心」を育む環境づくりを応援しています。



ソニー創業者 井深大

- 名称：公益財団法人 ソニー教育財団
- 会長：盛田昌夫
- 所在地：東京都品川区北品川4-2-1
- 電話/FAX 番号：TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035
- 公式ウェブサイト：<https://www.sony-ef.or.jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益財団法人 ソニー教育財団（担当：山下）TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035